

よくわかるマスター 日商PC検定試験 プレゼン資料作成3級 公式テキスト&問題集

PowerPoint 2016 用補足資料

「よくわかるマスター 日商 PC 検定試験 プレゼン資料作成 3 級 公式テキスト&問題集」(型番:FPT1513)は、Windows 8.1 環境の PowerPoint 2013 で学習する場合の操作手順を掲載しています。Windows 10 環境の PowerPoint 2016 で学習する場合の操作手順の違いについては、次のとおりです。

頁	章	見出し	学習時の注意事項
P.4	本書をご利用いただく前に	5 学習環境について	<p>「◆画面解像度の設定」の操作手順③～⑥を、次の手順に置き換えてください。</p> <p>③《ディスプレイ設定》をクリックします。 ④《ディスプレイの詳細設定》をクリックします。 ⑤《解像度》の▼をクリックし、一覧から《1024×768》を選択します。 ⑥《適用》をクリックします。 ※確認メッセージが表示される場合は、《変更の維持》をクリックします。</p>
P.5	本書をご利用いただく前に	6 学習ファイルのダウンロードについて	<p>「◆ダウンロード」の操作手順②、⑦～⑨を、次の手順に置き換えてください。</p> <p>②タスクバーの《Microsoft Edge》をクリックします。</p> <p>⑦ダウンロードが完了したら、《閉じる》をクリックして、Microsoft Edge を終了します。 ※Windows 10 では、⑧～⑨の操作は不要です。</p>
P.5	本書をご利用いただく前に	6 学習ファイルのダウンロードについて	<p>「◆ダウンロードしたファイルの解凍」の操作手順③を、次の手順に置き換えてください。</p> <p>③《ダウンロード》をクリックします。 ※《ダウンロード》が表示されていない場合は、《PC》をクリックします。</p>
P.6	本書をご利用いただく前に	6 学習ファイルのダウンロードについて	<p>「◆ダウンロードしたファイルの解凍」の操作手順⑧を、次の手順に置き換えてください。</p> <p>⑧《フォルダーの選択》をクリックします。</p>
P.32	第3章 プレゼン資料の作成	STEP2 プレゼン資料の作成	<p>「Let's Try 新しいプレゼンテーションの作成」の操作手順①の下にある※を、次の内容に置き換えてください。</p> <p>※スタートボタン→《すべてのアプリ》→《PowerPoint 2016》をクリックします。</p>
P.39	第3章 プレゼン資料の作成	STEP2 プレゼン資料の作成	<p>「操作のポイント プレースホルダーのサイズの変更」を、次の内容に置き換えてください。</p> <p>プレースホルダーの枠線上の○(ハンドル)をドラッグすると、プレースホルダーのサイズを変更できます。文章を入力する場合、必要に応じてプレースホルダーの幅を広げたり狭くしたりします。</p>

頁	章	見出し	学習時の注意事項
P.50	第3章 プレゼン資料の作成	STEP2 プレゼン資料の作成	<p>「Let's Try 名前を付けて保存」の操作手順③～④を、次の手順に置き換えてください。</p> <p>③《参照》をクリックします。 《名前を付けて保存》ダイアログボックスが表示されます。 プレゼンテーションを保存する場所を選択します。 ④《ドキュメント》が開かれていることを確認します。 ※《ドキュメント》が開かれていない場合は、《PC》をクリックします。</p>
P.90	第4章 わかりやすいプレゼン資料	STEP4 SmartArt の挿入と加工	<p>「操作のポイント SmartArt のサイズの変更」を、次の内容に置き換えてください。</p> <p>SmartArt のサイズを変更したいときは、SmartArt の周囲の枠線にある○(ハンドル)をドラッグします。</p>
P.98	第4章 わかりやすいプレゼン資料	STEP5 SmartArt を活用した図解作成	<p>「Let's Try 円形吹き出しの矢先移動と文字入力」の操作手順②を、次の手順に置き換えてください。</p> <p>②円形吹き出しの黄色の○(ハンドル)をドラッグして、「リサイクル・廃棄」に向けます。</p>
P.99	第4章 わかりやすいプレゼン資料	STEP5 SmartArt を活用した図解作成	<p>「操作のポイント 基本図形のサイズの変更」を、次の内容に置き換えてください。</p> <p>基本図形のサイズを変更したいときは、基本図形の周囲にある○(ハンドル)をドラッグします。</p>
P.106	第4章 わかりやすいプレゼン資料	STEP7 基本図形を組み合わせた図解作成	<p>「操作のポイント 矢印の調整」のを、次の内容に置き換えてください。</p> <p>矢印には、黄色の○(ハンドル)が付いています。このハンドルをドラッグすると、矢の角度や軸の太さを変更できます。</p>
P.112	第4章 わかりやすいプレゼン資料	STEP7 基本図形を組み合わせた図解作成	<p>「操作のポイント Shift の利用」の最後の1文を、次の内容に置き換えてください。</p> <p>《楕円》は Shift を押しながらドラッグすると、真円になります。</p>
P.116	第4章 わかりやすいプレゼン資料	STEP7 基本図形を組み合わせた図解作成	<p>「Let's Try ワードアートの挿入と変形」の操作手順⑬を、次の手順に置き換えてください。</p> <p>⑬ワードアートの○(ハンドル)をドラッグし、サイズを調整します。</p>
P.119	第4章 わかりやすいプレゼン資料	STEP8 写真・画像の活用	<p>「Let's Try 写真の挿入」の操作手順②を、次の手順に置き換えてください。</p> <p>②《画像》グループの《図》をクリックします。</p>
P.120	第4章 わかりやすいプレゼン資料	STEP8 写真・画像の活用	<p>「Let's Try 写真の挿入」の操作手順⑩を、次の手順に置き換えてください。</p> <p>⑩写真の○(ハンドル)をドラッグし、サイズを調整します。</p>

頁	章	見出し	学習時の注意事項
別冊 P.5	確認問題 解答と解説	第3章 プレゼン資料の作成	「4 全スライドに関わる修正」の⑤の操作手順③～④を、次の手順に置き換えてください。 ③《参照》をクリックします。 ④《PC》の《ドキュメント》をクリックします。
別冊 P.9	確認問題 解答と解説	第4章 わかりやすいプレゼン資料	「1 スライド3に関わる修正」の③の操作手順⑩を、次の手順に置き換えてください。 ⑩屈折矢印の黄色い○(ハンドル)をドラッグして、屈折矢印の太さと矢の形を調整します。
別冊 P.10	確認問題 解答と解説	第4章 わかりやすいプレゼン資料	「3 スライド5に関わる修正」の④の操作手順②を、次の手順に置き換えてください。 ②《画像》グループの《図》をクリックします。
別冊 P.11	確認問題 解答と解説	第4章 わかりやすいプレゼン資料	「7 全スライドに関わる修正」の①の操作手順③～④を、次の手順に置き換えてください。 ③《参照》をクリックします。 ④《ドキュメント》が開かれていることを確認します。
別冊 P.16	確認問題 解答と解説	第5章 見やすくする表現技術	「9 全スライドに関わる修正」の①の操作手順③～④を、次の手順に置き換えてください。 ③《参照》をクリックします。 ④《ドキュメント》が開かれていることを確認します。
別冊 P.21	第1回 模擬試験 解答と解説	実技科目	「3 スライド3に関わる修正」の③の操作手順③を、次の手順に置き換えてください。 ③《基本図形》の《楕円》をクリックします。
別冊 P.23	第1回 模擬試験 解答と解説	実技科目	「7 全スライドに関わる修正」の④の操作手順③～④を、次の手順に置き換えてください。 ③《参照》をクリックします。 ④《ドキュメント》が開かれていることを確認します。
別冊 P.30	第2回 模擬試験 解答と解説	実技科目	「7 全スライドに関わる修正」の③の操作手順③～④を、次の手順に置き換えてください。 ③《参照》をクリックします。 ④《ドキュメント》が開かれていることを確認します。
別冊 P.36	第3回 模擬試験 解答と解説	実技科目	「8 全スライドに関わる修正」の③の操作手順③～④を、次の手順に置き換えてください。 ③《参照》をクリックします。 ④《ドキュメント》が開かれていることを確認します。

以上